

Q&A

Q：アサーティブジャパンはなぜ NPO 法人なのですか？

アサーティブネスを提供している研修会社や団体はたくさんあると思うのですが、なぜアサーティブジャパンは NPO 法人なのですか？ わざわざ NPO 法人とした理由があるならば教えてください。

A： NPO 法人とは「特定非営利活動法人」の英語名の略で、「営利」つまり利潤を第一の目的とせず、ミッションを追究する団体のことです。

AJ のミッションは、人権尊重に支えられ対話を土台とした社会の実現です。一人ひとりが大切に価値があり（セルフエスティーム）、自己表現の権利が尊重され、多様な価値観が共存する社会を目指して、個人の対人コミュニケーションの一つである「アサーティブネス」の普及を目指して活動しています。

私たちの団体は、99%が事業収入で成り立っています。フルタイムのスタッフが8名いて、就業規則も社会保険もあります。ですから、一般の会社となんら変わることはありません。

「なぜ NPO 法人を選んだのか」には、2つの理由があります。

一つは、私たちが「誰に」アサーティブネスを伝えたいのか、ということでした。私たちには、大切なお客様がたくさんいます。その中には、事業のコストや採算に見合わないけれども、本当にアサーティブネスを必要としている人たちもいます。学生やシングルマザー、障がいを持っている人たちなどなど。

そんな人たちにも同じようにアサーティブネスを届けていきたい、そのためには、利潤を第一と考えている法人上矛盾が生じてしまいます。NPO 法人であればそうした事業も可能になるのです。

もう一つは、私たちの仕事の「やりがい」が、利潤の追求ではなくミッションの追究を主とすることで、ワークライフバランスを取って仕事をしたいということでした。設立当初からスタッフは女性ばかりですが、AJ はどんな女性にとっても働きやすい職場だと思います。

イギリスでは NPO をボランティアセクターとも呼びますが、「ボランティア」とは、「自発的」、「先駆的」、「草の根的」などの意味があります。そんな、小さくてもピリリと味のある存在として、これからも活動を続けていきたいと思っています。
(森田汐生・アサーティブジャパン代表理事)

● 読者からのお便り

大切なことを思い出させてくれた

私の住んでいる宮城県では稲刈りが最盛期を迎え、黄金色だった田んぼが、少しずつ冬に向けての準備に入りつつあります。

いつもニュースレター「アサーティブらいふ」とメールマガジンを楽しく拝見しています。とくに今

宮城県・ひなちゃん

回の「アサーティブらいふ」はとっても今の自分に響くものがあり、思わず感想が書きたい！！とペンをとった次第です。

20号から引き続き「アサーティブネストレーナーへの道」での、みゆきちゃんこと平間みゆきさんの

記事はとってもよかったです。みゆきちゃんには仙台での基礎講座でお会いしていたので、そのときのことを思い出しながら読みました。障がいがあることでたくさんの方にあきらめきたみゆきちゃんが、アサーティブネスと出会うことによって前向きにチャレンジし続けている姿が伝わってきました。「今、何もしない5年後と、小さなことでも何かアクションを起こした5年後は何かがきっと変わっている」という言葉には胸を打たれました。

森田代表による「問われ続ける自らの対等性」という特別寄稿も、とても興味深く読むことができました。私も支援職にたずさわるものとして「対等性」という概念についてはいつも悩んだり考えさせられたりしています。3年前のアン・ディクソンさんの言葉とともにあらためて“対等性を目指すこと”について考え、また11月に開催されるワークショップがとても楽しみで待ち遠しくなりました。

それから、なんとといっても今回共感できた記事のひとつが、第7期アサーティブネストレーナー養成講座を修了されたKさん（女性）の感想「相手の評価に頼ってきた自分に気づいた」です。私もそうだなあと思いがたることがたくさんあり、とても勇気づけられました。

どんな勉強も知識だけを学んで頭でっかちになっただけではダメで、やっぱり実践できてはじめて自分のものになるんだと思います。そうやって、振り返ってはまたチャレンジを何度も何度も繰り返していくことで、「対等性」を目指せたらいいなと思います。意識しながら実践していきたいです。

ところで、この「アサーティブらいふ」は“忘れたころにお手元に届きます！！”のキャッチフレーズが本当にぴったりですね。大切なことを思い出させてくれるというか、初心に返らせてくれるというか、“にくい”演出です（笑）。ありがとうございます。感謝します。

ためになる記事やアサーティブネスについて振り返るきっかけをくれるニュースレターにあらためて感謝！感謝！です。これからも楽しみにしていますので、事務局のみなさま体に気をつけてお仕事をしてくださいね。宮城の地から応援しています。



■ 購読メンバー募集のお知らせ

特定非営利活動法人アサーティブジャパンは、人と人とのよりよいコミュニケーションを旨として活動する市民団体（NPO）です。アサーティブネスについてもっと深く勉強したい、基礎から学びたい、あるいはアサーティブネスを自分の地域や団体でも開きたい、という方々のために、講座の開催、トレーナーの派遣、トレーナーの養成、情報の発信等の活動を行っています。

「購読メンバー」にお申し込みいただくと、年間4回アサーティブネスに関する最新情報とエッセーなど他では読めないアサーティブネスの情報を満載したニュースレター「アサーティブらいふ」をお届けします。

購読料は1年間：1,000円
**2年分まとめてお支払いいただくと
 1,800円とお得です！**

忘れた頃に、お手元に届きます！！

定期的にアサーティブネスを意識したい方にぴったり！

編集後記

**お知らせ：年末年始のお休みは
 12/26（土）～1/3（日）とさせていただきます。**

・アンさん独占インタビューこぼれなし。アンさんが死ぬまでにしたいこと、なんだと思いますか？ なんと「日本語を話せるようになりたい」とのこと。すでに3年間日本語を勉強しており、ひらがなとカタカナは書けるようですが、漢字に入ったとき「もう無理！」と断念。しかし、今回の来日で日本語熱に火がついたようです。もしかしたらいつかアンさんの日本語によるレクチャーが受けられる日がくるかも？

・事務局こぼれなし。ある日、代表が「Sちゃん、ストリップもってる？」と聞いてきた。ん？ストリップ？ピンときた私は「もしかしてストラップのこと？」と聞き返すと「そうそう、ストラップン！」と返ってきた…。一同大笑！こんなおちゃめな代表率いるアサーティブジャパンを来年もどうぞよろしく願っています！（さ）

※「アサーティブらいふ」の紙面での提供は2011年9月発行の30号で休止いたしました。現在定期購読のお申し込みは承っておりません。ご了承くださいませようお願い申し上げます。